

社会問題

数理的
アプローチ

=

ソリューション
創造力

都市文化共生計画研究室

Urban Multicultural Planning Lab

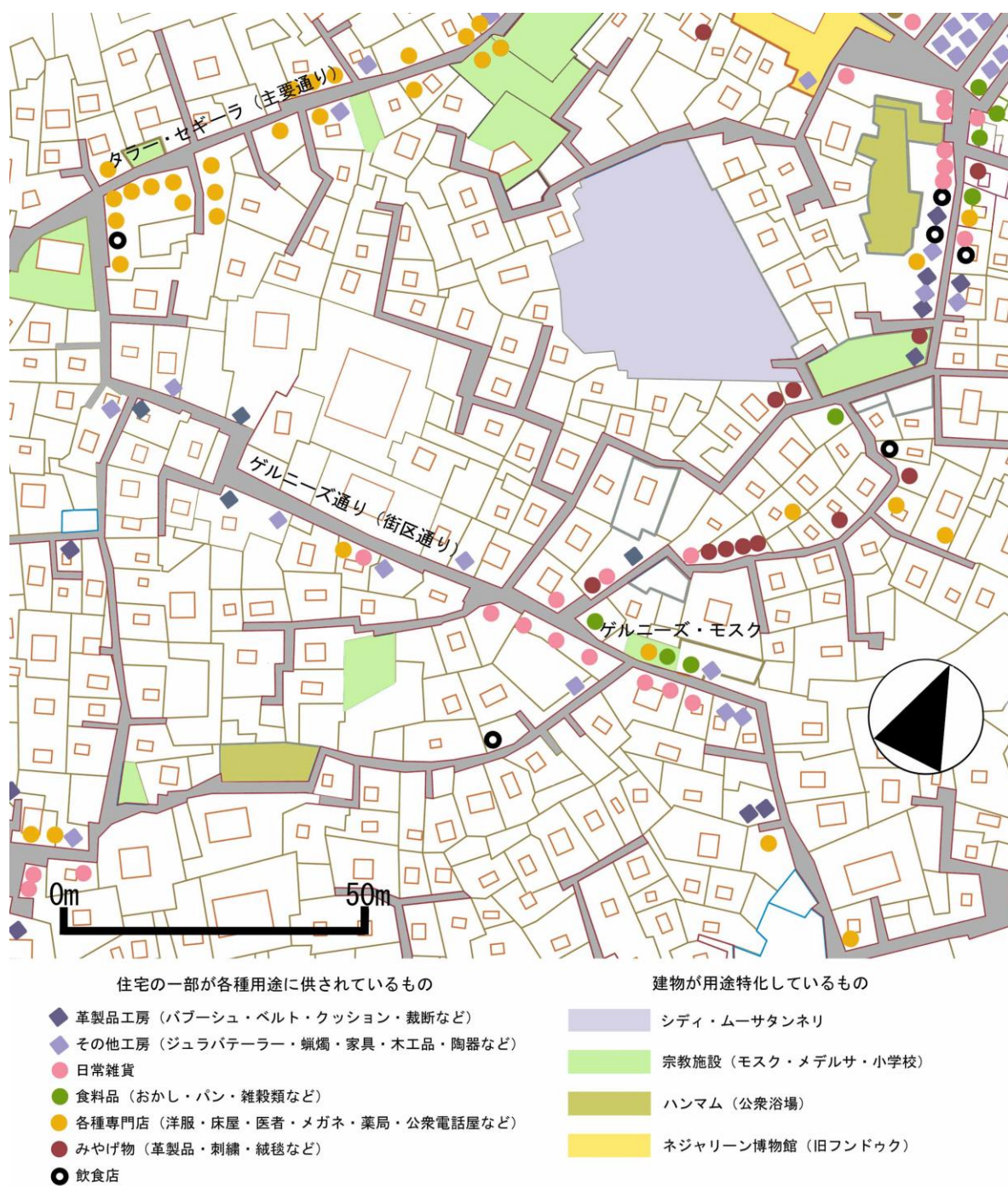
Keywords: Urban Planning History, Urban Morphology, Design Survey, Culture and Coexistence



松原 康介

Kosuke MATSUBARA

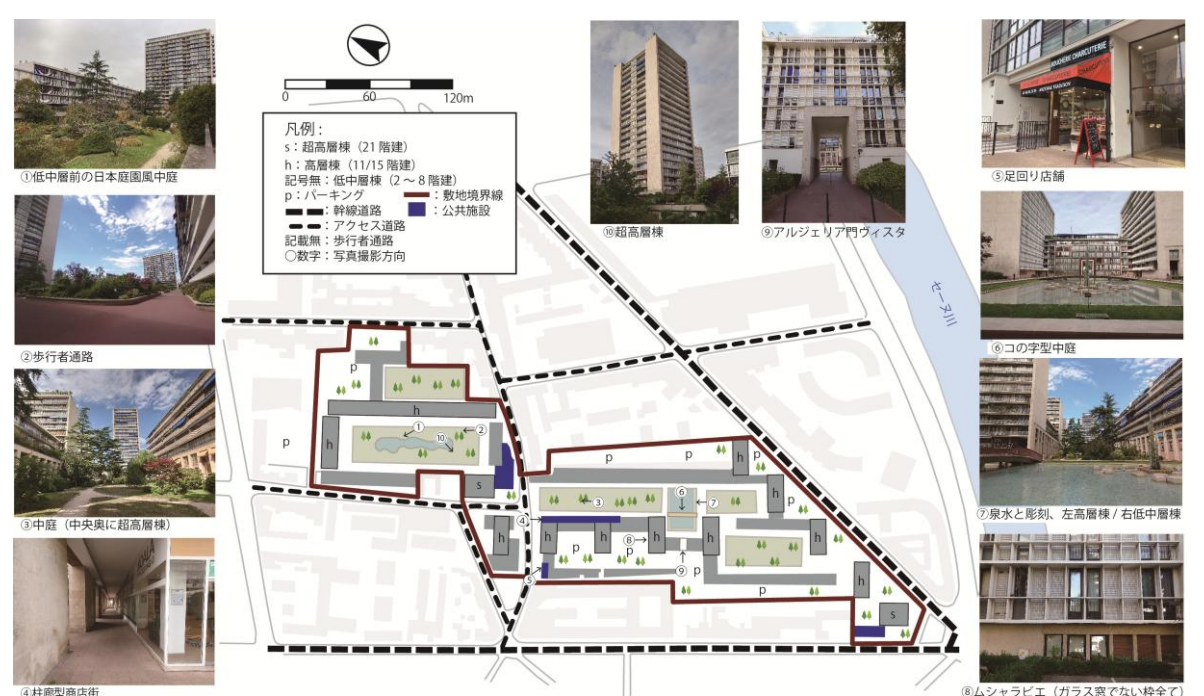
研究室の目標：フランス語圏を中心とするアジア・アフリカ地域の建築・都市計画史の研究をしています。ヘレニズムとイスラーム、フランスによる都市空間の重層的な成り立ちを、文献とフィールドワークから解明します。研究成果は国連やJICAによる国際協力の現場にフィードバックしています。



都市組織の読み込み：モロッコの世界遺産都市フェスの街路網。一見すると混沌としているように見えて、そこには長年蓄積されてきた住民によるまちづくりの知恵が蓄積されています。



研究室活動：学生は交換留学で海外修行に出て、語学とフィールド経験を積んでから学位論文に取り組みます。世界の建築・都市を見たい、歩きたいあなたを待っています。



もう一つのモダニズム：フェルナン・プイヨンのパリ集合住宅空間の分析。移民と共生する穏やかな中庭空間は、地中海を隔てたアルジェリアにインスピレーションを受けています。科研費新学術領域、SATREPS等の大型資金により学際的に推進しています。



国際交流：フランス、モロッコ、アルジェリア等との協定に基づき、国際的に発信しています。



ジャーナルへ：

研究成果は国際共著論文として投稿・発表し、多くのcitationを得て広く読まれています。